

英米文学科同窓会第 35 回セミナー(オンライン開催)

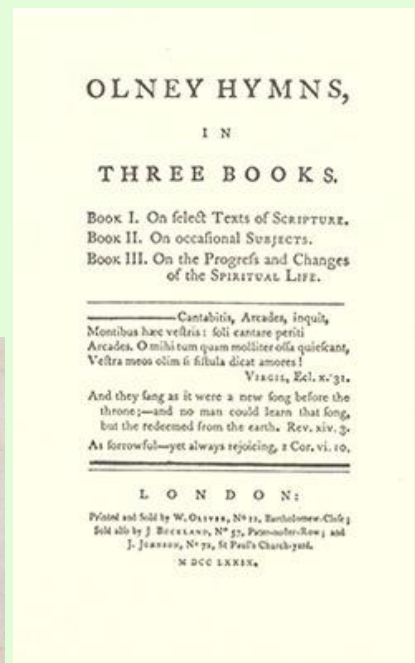
「アメイジング・グレイス」の成立と奴隷貿易廃止運動、 そして 18 世紀イギリスの黒人作家たち



講師 久野 陽一氏 (青山学院大学文学部英米文学科教授)

名古屋大学大学院文学研究科博士後期課程英文学専攻修了。愛知教育大学教育学部教授を経て 2014 年より現職。専門は 18 世紀イギリス文学。主な業績に、『ローレンス・スターンの世界』(共著、開文社出版、2018 年)、『コメディ・オヴ・マナーズの系譜—王政復古期から現代文学まで』(共著、音羽書房鶴見書店、2022 年)、ヘンリー・マッケンジー『感情の人』(共訳、音羽書房鶴見書店、2008 年)、オラウド・イクイアーノ『アフリカ人、イクイアーノの生涯の興味深い物語』(翻訳、研究社、2012 年)。

今日、ゴスペル・ソングとして広く知られる「アメイジング・グレイス」は 18 世紀のイギリスにルーツを持つ曲です。この歌の歌詞は、イギリス人の牧師ジョン・ニュートンによって書かれ、1779 年に出版された賛美歌集に収録されました。ニュートンは、奴隷貿易に関わった後、改心して牧師になった人物で、「アメイジング・グレイス」の歌詞には、彼の経歴が反映していると言われます。セミナーの第 1 回では、このニュートンの生涯を「アメイジング・グレイス」の詩の中に読み込んでいきます。ニュートンは、18 世紀後半に盛り上がりを見せる奴隷貿易廃止運動にも影響を持ちました。そして、この運動を背景にして、英語圏で初めての黒人作家が登場することになります。そこで、セミナーの第 2 回では、現代の BLM (ブラック・ライヴズ・マター) 運動にもつながる、18 世紀イギリスの黒人作家たちの活動に注目します。(講師)



- ・開催日時 : 第 1 回 2022 年 10 月 15 日(土) 14 時~16 時
第 2 回 2022 年 11 月 12 日(土) 14 時~16 時
- ・開催方法 : Zoom によるオンライン開催
- ・受講料 : 無料
- ・申込方法 : 英米文学科同窓会ホームページ掲載の「参加申込フォーム」より **9 月 25 日(日)迄**にお申し込みください。
- ・接続テスト : Zoom 初心者の方を対象に接続テスト(操作説明会)を **10/8(土) 14 時より開催予定です。** 詳細はセミナー参加お申し込みの方にメールにてお知らせいたします。
- ・アーカイブ配信 : 本セミナーは終了後、**12 月上旬に 1 週間程度、アーカイブ配信を予定しております。** 参加お申し込みの方には、セミナー終了後、視聴用 URL をお送りいたします。

その他、詳細は英米文学科同窓会ホームページでご確認ください。